

▼①対象施設に該当

▼④個別施設の状況に該当

▼②計画期間に該当

▼⑥対策費用に該当

▼③対策の優先順位に該当

▼⑤対策内容と実施時期

橋梁リスト

番号	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	架設後 経過 年数	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁の 種類	管理者		所在地			点検結果				重要度		利用者・第三者への影響 ・社会的影響 ・交通量 など	点検の時期 「◆」はご線部						修繕の時期 [凡例 □補修、△架替・撤去等] 「◆」はご線部						主な措置内容 (H29以降)	LCC 比較検討 の有無 ※架替 の場合	対策費用 (千円)					
								事務所	出張所	県	市町村	年度	健全性 H26以降	緊急 輸送路	跨ぐ施設	迂回路の 有無	H27	H28		H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2	R3										
1	相ノ澤橋	(1)向山矢附壺沢線	1970	48	26.9	5.55	鋼橋	蔵王町		宮城県	蔵王町	H27	II	指定無し	河川	有				○																橋梁移設、伸縮装置取替	-	45,000	
2	東根大橋	(1)東根線	1974	44	26.9	8.07	鋼橋	蔵王町		宮城県	蔵王町	H27	II	指定無し	河川	有				○																	橋梁移設、伸縮装置取替	-	59,000
3	東根1号橋	(他)東根新城線	1971	47	23.0	3.60	鋼橋	蔵王町		宮城県	蔵王町	H27	III	指定無し	河川	有				○																	橋梁移設、伸縮装置取替	-	18,000

蔵王町 橋梁長寿命化計画[個別施設計画]

東根大橋 個別施設計画

1. 対象施設

蔵王町が管理する橋梁は、平成30年12月末時点で105橋あり、橋長2m以上15m未満は70橋、橋長15m以上は35橋あります。

(単位: 橋)

管理橋梁数	105
橋長2m以上15m未満	70
橋長15m以上	35

2. 計画期間

定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、予防保全型、対処療法型の修繕等を考慮し計画期間を設定

- ・平成30年度～令和3年度

3. 対策の優先順位の考え方

- ・点検結果に基づく施設全体の判定区分
- ・各部材の損傷程度
- ・緊急輸送路や跨ぐ施設等の橋梁の重要度
- ・利用者や第三者への影響度

上記要件から総合的に優先順位を判断する。

優先順位については、新たな点検結果等により必要に応じた見直しを実施する。

4. 個別施設の状態等

- ・点検・診断年度: 平成27年度
- ・判定区分: II 判定
- ・判定区分Ⅲ以上の各部材: -

5. 対策内容と実施時期

(対策内容) 点検、診断結果に対応する主な対策内容を列記

- ・断面補修
- ・再塗装
- ・防護柵交換
- ・支承部補修

(実施時期)

- ・平成30年度、令和2年度

※予算状況、その他施設の点検結果により変更する可能性あり

架替と修繕のコスト比較

架替 140,000千円

修繕 59,000千円

6. 対策費用

- ・計画期間内における必要な対策費用(対策内容毎の対策費用及び総額)の概算を整理

部材名		判定区分	変状の種類 (Ⅱ以上を記載)	対策内容	実施時期 (年度)	対策費用 (千円)
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	再塗装	2020	5,000
	横桁	Ⅱ	腐食	再塗装	2020	5,000
	床板	Ⅱ	ひびわれ	ひびわれ補修	2020	13,500
	支承部	Ⅱ	腐食	支承部補修	2020	500
	伸縮装置	Ⅱ	防食機能の劣化	伸縮装置交換	2018	17,000
下部構造		Ⅱ	ひびわれ	断面修復	2018	3,500
その他		Ⅱ	腐食等	防護柵交換等	2018	14,500
					総額	59,000

蔵王町 橋梁長寿命化計画[個別施設計画]

相ノ澤橋 個別施設計画

1. 対象施設

蔵王町が管理する橋梁は、平成30年12月末時点で105橋あり、橋長2m以上15m未満は70橋、橋長15m以上は35橋あります。

(単位: 橋)

管理橋梁数	105
橋長2m以上15m未満	70
橋長15m以上	35

2. 計画期間

定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、予防保全型、対処療法型の修繕等を考慮し計画期間を設定
・平成30年度～令和3年度

3. 対策の優先順位の考え方

- ・点検結果に基づく施設全体の判定区分
- ・各部材の損傷程度
- ・緊急輸送路や跨ぐ施設等の橋梁の重要度
- ・利用者や第三者への影響度

上記要件から総合的に優先順位を判断する。

優先順位については、新たな点検結果等により必要に応じた見直しを実施する。

4. 個別施設の状態等

- ・点検・診断年度: 平成27年度
- ・判定区分: II 判定
- ・判定区分III以上の各部材: -

5. 対策内容と実施時期

(対策内容)点検、診断結果に対応する主な対策内容を列記

- ・断面補修
- ・再塗装
- ・防護柵交換
- ・支承部補修

(実施時期)

- ・令和3年度

※予算状況、その他施設の点検結果により変更する可能性あり

架替と修繕のコスト比較

架替 120,000千円

修繕 45,000千円

6. 対策費用

・計画期間内における必要な対策費用(対策内容毎の対策費用及び総額)の概算を整理

部材名		判定区分	変状の種類 (II以上を記載)	対策内容	実施時期 (年度)	対策費用 (千円)
上部構造	主桁	II	防食機能の劣化	再塗装	2021	4,000
	横桁	II	防食機能の劣化	再塗装	2021	4,000
	床板	II	鉄筋露出	ひびわれ補修	2021	10,000
	支承部	II	腐食	支承部補修	2021	500
	伸縮装置	II	腐食	伸縮装置交換	2021	12,000
下部構造		II	ひびわれ、鉄筋露出	断面修復	2021	500
その他		II	腐食等	防護柵交換等	2021	14,000
					総額	45,000

蔵王町 橋梁長寿命化計画[個別施設計画]

東根1号橋 個別施設計画

1. 対象施設

蔵王町が管理する橋梁は、平成30年12月末時点で105橋あり、橋長2m以上15m未満は70橋、橋長15m以上は35橋あります。

(単位: 橋)

管理橋梁数	105
橋長2m以上15m未満	70
橋長15m以上	35

2. 計画期間

定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、予防保全型、対処療法型の修繕等を考慮し計画期間を設定
・平成30年度～令和3年度

3. 対策の優先順位の考え方

- ・点検結果に基づく施設全体の判定区分
- ・各部材の損傷程度
- ・緊急輸送路や跨ぐ施設等の橋梁の重要度
- ・利用者や第三者への影響度

上記要件から総合的に優先順位を判断する。

優先順位については、新たな点検結果等により必要に応じた見直しを実施する。

4. 個別施設の状態等

- ・点検・診断年度: 平成27年度
- ・判定区分: II 判定
- ・判定区分Ⅲ以上の各部材: 下部構造

5. 対策内容と実施時期

(対策内容)点検、診断結果に対応する主な対策内容を列記

- ・ガス切断
- ・再塗装
- ・防護柵交換
- ・ひび割れ補修

(実施時期)

- ・令和元年度

※予算状況、その他施設の点検結果により変更する可能性あり

架替と修繕のコスト比較

架替	55,000千円
修繕	18,000千円

6. 対策費用

・計画期間内における必要な対策費用(対策内容毎の対策費用及び総額)の概算を整理

部材名		判定区分	変状の種類 (Ⅱ以上を記載)	対策内容	実施時期 (年度)	対策費用 (千円)
上部構造	主桁	Ⅱ	防食機能の劣化	再塗装	2019	1,500
	横桁	Ⅱ	防食機能の劣化	再塗装	2019	1,500
	床板	Ⅱ	ひびわれ	ひびわれ補修	2019	500
	支承部	Ⅱ	腐食	支承部補修	2019	500
	伸縮装置	Ⅱ	変色・劣化	伸縮装置交換	2019	6,000
下部構造		Ⅲ	遊間の異常	ガス切断	2019	500
その他		Ⅱ	劣化等	防護柵交換等	2019	7,500
					総額	18,000